

# まだらの風

コンカワの龍首

令和2年3月19日  
学校便り No.33  
校長 丹野 到



生活目標

☆ 感謝の気持ちをもって、見つけ掃除をしよう ☆  
◎ 1年間、お世話になった学校のをきれいにして ◎ 机、ロッカーの整理をしよう

## ◆ 令和元年度 修了式を行いました ◆

新型コロナウイルス感染症対策のために、3月3日から臨時休業を続けて2週間、静かな学校にいと、子どもたちあつての学校だと、改めて感じます。

先週は、16日から学校再開！と思っておりましたが、残念ながら臨時休業の延長となりました。このまま、春休みになってしまうのかと寂しく思っておりましたら、修了式は、時間を短縮して実施してよいとの通知があったことから、できるときに実施する方がよいと判断し、特例として、本日（3月19日）、実施したところです。



## ◆ 第73回 卒業証書授与式を行いました ◆

3月7日、開始時刻の30分繰り下げと時間短縮、規模縮小という形で無事に挙行することができました。卒業生保護者、島内の来賓の方々、在校生も出席することができ、本当によかったと胸を撫でおろしています。

子どもたちは、例年の半分以下の練習にもかかわらず、卒業生を立派に送り出してくれました。在校生の歌、卒業生の歌、在校生と卒業生の歌、そして、校歌と、練習不足を感じさせない歌声で感動しました。渦中の中、ご出席いただいた皆様にも、感謝申し上げます。



## ◆ 島を巣立つ子どもたち ◆

3月は別れの時、卒業生や離島留学生、聖母園退園者が次々に馬渡島を後にしています。多くの方に見送られる、島ならではの別れは、何度見ても泣けてきます。そして、いつもより長い定期船の汽笛が哀愁を誘います。さあ、次は、私たちです…



学校便りや各種通信にお子様の写真や名前の掲載を希望されない方は、校長までご連絡ください。